

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

【評価情報分析室からのお知らせ】

本シートの記載内容について意見申し立てがある場合は、11月30日までに、自己評価事務局(jikohyouka@kwansei.ac.jp)にメールにて申し出てください。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	人間福祉学部
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 社会福祉、教育、健康、国際援助関連の実践現場や企業において、人間福祉に関する専門的な価値・知識・技術を身につけて働ける人材や、それら領域の研究職を目指す人材を養成する。	→社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験資格合格率、中学校・高等学校教員免許取得者数、公務員試験合格者数、スクール・ソーシャルワーカー修了証発行数、初級障害者スポーツ指導員資格・キャンプインストラクター資格取得者数、福祉・健康・教育関連施設・機関・企業への就職率、福祉・健康・教育国際援助関連NPO・NGO団体への就職率、大学院進学率、社会起業の立ち上げ数。	→ —
2. 学部の使命と目的が学部学生や保証人に周知されているか、アンケートを実施し広報活動の効果を測定する。	→報告書の作成。	→ D
3. 学部の固有性および特色について定期的に検証する。	→ワーキング/グループの設置と検討回数、および報告書の作成とその公表の部数。	→ C

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	→ ☆
	→	→ ☆

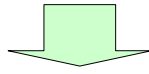
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目0.0.1	(理念・目的) ①人間とその生活環境としての社会、その相互作用の中で生じる様々な生活課題へのソリューションを見出し提供できる専門的人材の養成。 ②地域社会と国際社会の福祉向上に貢献する人材の養成。 ③人間と社会、その相互作用に関わる諸課題に対してソリューションを提供するため、実践現場と連動した研究、教育、実践の統合・連携。 (現状説明) 学部開設時、また開設以降も理念・目的の適切さや学部・学科の特性について、各学科や学部長室委員会で検討を続けている。
☆ 小項目0.0.2	(現状説明) ホームページや入試パンフレットをはじめ各種媒体を通じて広く社会に公表している。
☆ 小項目0.0.3	(現状説明) 学部全体の理念・目的については学部懇談会で、各学科の理念・目的については学科毎に検討している。
☆ その他	進捗評価の「—」は、卒業生がいないため評価が不可能であることを表す。

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	



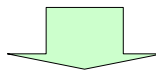
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目0.0.1	
小項目0.0.2	
★ 小項目0.0.3	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★ その他 (自由記述)	
-----------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

【学外委員】

○学部の理念・目的を関係者に広く周知する努力が求められます。

【学内委員】

○現状説明の記述は明確です。

○0.0.1に対する評価は教職員もいるので可能であると考えられます。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★ なし

V. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

0.0.0.S1	本学の育成した人材(卒業生)に対する社会(企業)の評価
0.0.0.S2	卒業生がどの程度スクールモットー(マスタリー・フォア・サービス)をどの意識しているか
0.0.0.S3	卒業生のうち、自分の子供等、身内に関学への進学を勧めたいと思う人の比率
0.0.0.S4	卒業生のうち、自分の子供等、身内に関学への進学を勧めたいと思う人で、「スクールモットーに共感できる」ことをその理由とする人の比率
0.0.0.S5	在学生のうち「この大学で人生の一時期を過ごすことが、将来にとって役立つと思う」人の比率
0.0.0.S6	本学出身でキリスト教関連活動に従事する者(牧師を含む)の数
0.0.0.S7	理念の周知について(1)-理念・教育目標を宣布する発行物・行事などの種類・数
0.0.0.S8	理念の周知について(2)-総合コース「『関学』学」の履修者数

<個別的な指標>
